^{大会名称:} 第15回東北大学バスケットボールリーグ

終了時間

兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

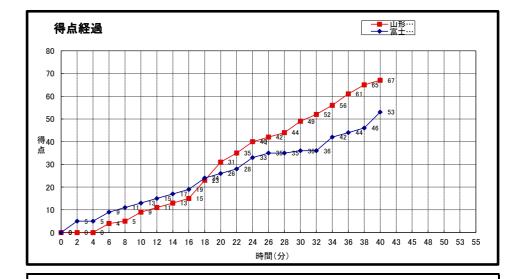
 711/			
開催場所: 山形県体育館			
試合区分: No. 12A	2次リーグ	コミッショナー: 佐々木桂二	
期 日: 2014/10/12(日))	主審: 成田康平	
開始時間: 11:00		副審: 小川裕之	

山形大学	o 67	9 -st1- 13 22 -2nd- 13 18 -3rd- 10 18 -4th- 17	• 53	富士大学
(一部 1位)	0,	-011- -012- -013-	00	(一部 2位)

川が	"	(子																
No.	s	選手名	PTS	3P M	FG A	2P M	FG A	M F	T A	PF TF	RE OR	BOUN DR	DS TOT	то	AS	ST	BS	MIN
- 4	¥	外山優子	21	0	^	W 8	21	1VI		2	1	2	3	0	1	0	0	
5		大柴かおる	5	1	4	0	0	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0	
6		宮崎わかな	8	0	0		7	2	2	0	1	4	5	0	1	0	0	
7		澤田真由美	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-		-	-	
8	_	梅本真帆	-	_	_	_	_	-	_	_	_	-	-	_	_	_	-	
		斗沢千暁	14	0	2	6	13	2	5	1	3	3	6	0	0	0	0	
		高橋美緒	3	0	0		5	1	1	1	2	3	5	0	0	0	0	
		吉田園佳	10	0	0		6	0	0	2	0	4	4	0	1	0	0	
12	*	島本悠加	6	Ō	Ō		6	2	2	0	1	4	5	0	0	0	0	
	T																	
TEA	М																	
		合 計	67	1	7	25				7	8	21	29	0	4	0	0	0:0
		·	_		14.3%		43.1%		73.7%									

١٥.	c	選手名	PTS	3P FG		2P	2P FG		FT		REBOUNDS		TO	AS	ST	BS	MIN	
		选于10	F13	М	Α	М	Α	М	Α	TF	OR	DR	TOT	10	ζ3	31	БЭ	IVILIN
13	* 三浦沙紀		2	0	1	1	5	0	0	3	0	0	0	0		0		
3	渡邊美穂		2	0	3	1	3	0	0	3	0	2	2	0	1	0		
	* 釜澤怜子		12	2	12	3	7	0	0	3	- 1	4	5	0	1	0	0	
10	矢内理瑚		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	
11	* 伊藤杏奈		20	2	2	7	8	0	0	1	0	6	6	0	0	0	0	
12	大川礼乃			-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	-	
	* 高橋はるか		5	1	6	1	5	0	0	2	0	4	4	0	0	0	0	
15	* 鳴海早希子		3	0	0	1	4	1	2	2	3	0	3	0	0	0	0	
16	伊藤神奈		6	0	1	3	4	0	0	3	3	1	4	0	1	0	0	
17	佐藤愛		-	-	ı	-	I	ı	-	-	-	1	-	ı	-	-	-	
18	松田有紀		0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	
19	小田原未步		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
22	斉藤ひかり		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
24	渋谷日和		3	0	1	1	4	1	2	1	1	1	2	0		0		
35	遠藤鮎香		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ΓΕΑΝ											2							
	合 計		53	5	29	18	40	2	4	18	10	20	30	0	3	0	0	

PST: ポイント FG: フィールドゴール F: ファール TO: ターンオーバー MIN: 出場時間 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド AS: アシスト A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール OT: 延長 %・シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット



ゲームレポート

12A1 山形大学vs富士大学

○試合のまとめ

一次リーグ4勝1敗の山形大と、同じく3勝2敗で追う富士大の対戦。序盤はスローペースな立ち上がりのなか富士大がリードを奪う展開。山形大は#4外山を中心としオフェンスで対抗し、第2ピリオド途中で逆転に成功する。31-26と山形大がリードし前半を折り返すと、

○第1ピリオド

試合開始から富士大は#11伊藤のドライブ、#6釜沢の3Pでリードを奪う。山形大もシュートまで持ち込むものの、富士大のタイトなディフェンスもあって苦しいシュートを強いられてしまう。そんな中、#4外山が立て続けに得点し開始6分でようやくスコアが動く。第1ピリオドを終了して9-13。富士大がリードを奪うもロースコアな立ち上がりとなった。

○第2ピリオド

このピリオドも序盤は落ち着いた入り。富士大は#11伊藤、#16伊藤のコンビで得点すると、山形大は#4 外山を起点としたオフェンスで対抗。互いに譲らない時間帯が続くが、山形大#9斗沢がオフェンスリバウンドを奪いバスケットカウントを決めると、今度は速攻から#4外山がバスカンを決め、山形大が逆転に成功する。31-26と山形大がリードを奪い第2ピリオド終了。

○第3ピリオド

ピリオド開始から山形大は、#4外山、#12島本のジャンプシュートで加点する。対する富士大も、#11 伊藤を起点にした攻めで山形大に喰らいついていく。富士大は、外から飛び込むリバウンドを続けるが、山形大が正確なジャンプシュートで徐々に点差を広げる。山形大は前半のリードを守り、52-36で第3ピリオドを終える。

○第4ピリオド

序盤から両チームともに果敢なドライブから得点を重ねる。富士大は、オールコートディフェンスで積極的に仕掛けていく。しかし山形大は、素早く正確なパスワークからシュートに持ち込み加点する。富士大は残り2分#11伊藤のターンオーバーで加点するが、試合終了までリードを守りきり67-53で山形大が勝利を収めた。

担当者:() 東北大学バスケットボール連盟